U.S. Indicators

発表日：2021 年 6 月 4 日（金）

米国ISM総合指数は４－６月期の経済成長加速を示す

～非製造業は供給制約の影響を受けながらも堅調な回復トレンドを維持～

第一生命経済研究所 経済調査部
主任エコノミスト 桂畑 誠治（TEL：03-5221-5001）

21 年５月のＩＳＭ非製造業景気指数（総合、季節調整値）は、64.0（前月 62.7）と前月比 1.3％ｐ上昇し、高水準を維持した。新型コロナウイルスの感染拡大ペース鈍化を受けた行動制限の緩和等によって、非製造業部門が速いペースで回復を続けていることが示された。企業からの報告では、事業の再開や活動能力の増加によって非常に力強い拡大となったことが指摘された。一部の生産能力の制約、資材不足、天候に関連した遅延、物流と人的資源の課題が続いていることが報告されており、供給制約など多くの逆風を受けながらも非製造業部門は好調さを維持している。

例えば、宿泊・飲食サービスでは、レストランの収容人数の増加、消費者のペントアップ需要で外食産業は急激に回復していると報告された。また、需要の強い建設業では労働者を増やしているが、現在の最大の懸念事項の１つとして重要資材や設備の不足が指摘され、それらの値上げが続いていることが報告された。

５月は全 18 業種が拡大した（４月 17 業種が拡大）。拡大した業種では、強い順に小売業、卸売業、建設業、芸術・娯楽・レクリエーション、運輸・倉庫、不動産業、鉱業、金融・保険、企業向けサービス、公益、その他サービス、情報産業、宿泊・飲食サービス、医療・社会支援、農林水産業、公的部門、専門・科学・技術サービス、教育サービスとなった（下線は拡大・縮小が２カ月以上続いたことを示す）。縮小した業種はゼロ業種。

非製造業総合指数を構成する項目では、雇用が 55.3（前月 58.8、前月比▲3.5％ｐ）と低下した一方、活動指数が 66.2（前月 62.7、前月比＋3.5％ｐ）、新規受注が 63.9（前月 63.2、前月比＋0.7％ｐ）、入荷遅延が 70.4（前月 66.1、前月比＋4.3％ｐ）と上昇し高い水準を維持した。総合指数への寄与度では、雇用が前月比▲0.88％ｐの押し下げ寄与となった一方、入荷遅延が前月比＋1.08％ｐ、活動指数が前月比＋0.88％ｐ、新規受注が前月比＋0.17％ｐの押し上げ寄与となった。

サブ項目では、世界的な景気回復によって新規輸出受注が 60.0（前月 58.6、前月比＋1.4％ｐ）と高い水準に上昇しており、米国輸出の増加傾向を示している。他方、インフレ環境ではサプライチェーンの問題による需給バランスの悪化、輸送コストの上昇、コンテナ配送の遅延、資源価格上昇などを背景とした建設資材、電子部品、銅製品、ガソリン等の上昇により価格指数が 80.6（前月 76.8）と高い水準に上昇しており、価格上昇圧力が一段と強まっている。

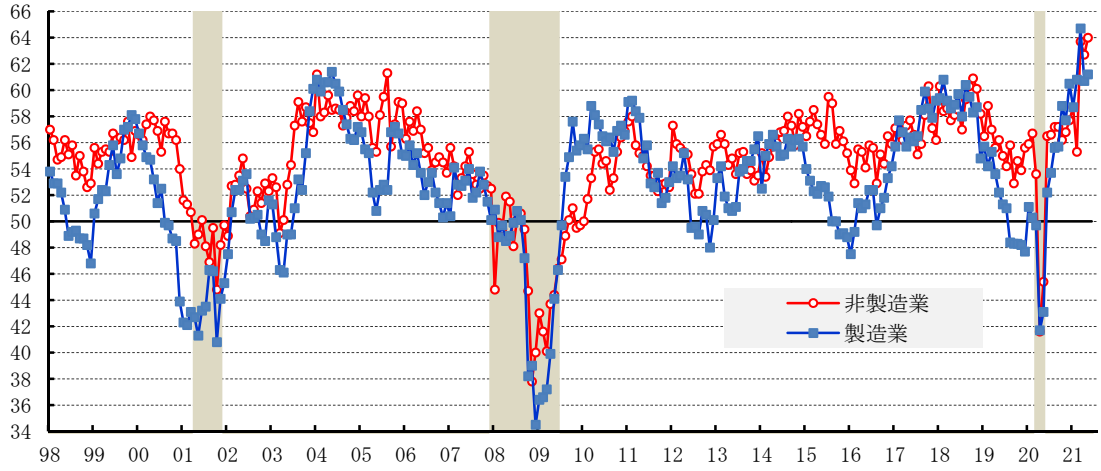
米国経済全体の景気動向を示す「ＩＳＭ総合景気指数（非製造業景気指数と製造業景気指数で合成）」は、５月に 63.7（４月 62.5）と 1.2％ｐ上昇し高い水準を維持した。また、４、５月平均では 63.1 と１－３月期の 59.5（10－12 月期 57.1）を上回っており、４－６月期に経済成長率が一段と加速していることを示している。

ＩＳＭ非製造業景気指数

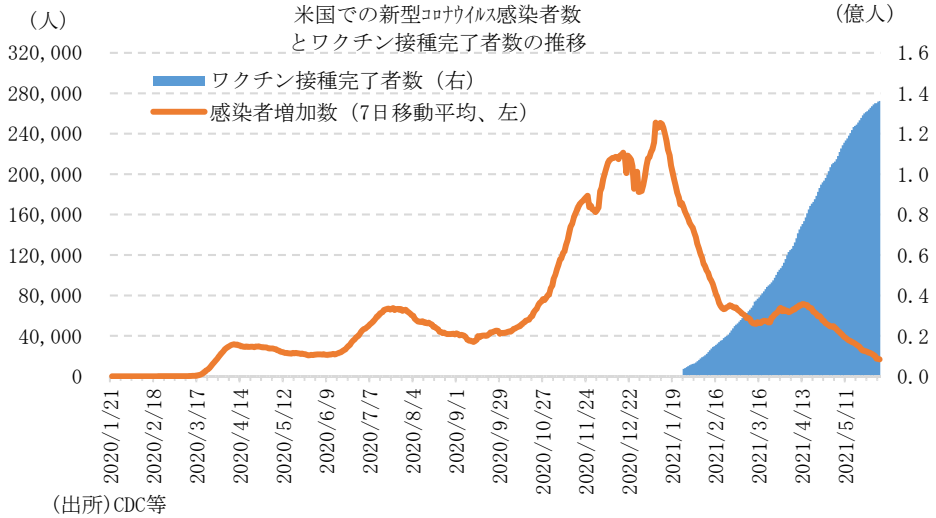
	総合指数	活動指数	新規受注	雇用	入荷遅延	受注残高	仕入価格	新規輸出受注	在庫変動
20/04	41.6	25.9	32.5	29.7	78.3	47.7	56.1	36.3	46.9
20/05	45.4	41.2	41.3	32.2	67.0	46.4	56.4	41.5	48.0
20/06	56.5	63.9	61.8	42.7	57.5	51.9	62.1	58.9	60.7
20/07	56.6	63.8	64.8	42.6	55.3	55.9	57.6	49.3	52.0
20/08	57.2	62.6	58.5	47.4	60.5	56.6	63.4	55.8	45.8
20/09	57.2	62.8	61.4	49.8	55.0	50.1	58.0	52.6	48.8
20/10	56.2	61.1	57.3	50.1	56.1	54.4	62.7	53.7	53.1
20/11	56.8	59.6	59.0	51.5	57.1	50.7	63.9	50.4	49.3
20/12	57.7	60.5	58.6	48.7	62.8	48.7	64.4	57.3	58.2
21/01	58.7	59.9	61.8	55.2	57.8	50.9	64.2	47.0	49.2
21/02	55.3	55.5	51.9	52.7	60.8	55.2	71.8	57.6	58.9
21/03	63.7	69.4	67.2	57.2	61.0	50.2	74.0	55.5	54.0
21/04	62.7	62.7	63.2	58.8	66.1	55.7	76.8	58.6	49.1
21/05	64.0	66.2	63.9	55.3	70.4	61.1	80.6	60.0	51.5

（出所）ＩＳＭ

ＩＳＭ景気指数の推移



（出所）ＩＳＭ　（注）シャドー部は景気後退期，20年は予想。



（出所）CDC等

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。